

第 202 回 日本材料学会 岩石力学部門委員会 議事録

日 時：平成 23 年 7 月 22 日（金）13：30～17：00

場 所：京都大学吉田キャンパス 旧土木工学教室本館 地球系会議室 207 号室

出席者（敬称略）：大津宏康(委員長)、小林昭一、佐々宏一、花崎紘一、中西一郎、寺田直道、石川浩次、清水智、長谷川信介（幹事）（計 9 名）

1. 話題提供

(1) 「岩手県沿岸の津波被害」

OYO RMS 清水 智 氏

(2) 「利根川流域の液状化被害」

防災科学技術研究所 長谷川 信介 氏

2. 委員会報告・学会よりの連絡事項

(0) 前回議事録の確認（資料 1 頁）

笹尾委員より説明があり、承認された。

(1) 入退会者（資料 3 頁）

長谷川幹事より、岩石力学部門委員会の入会者（1 名）、退会者（1 名）が報告された。

(2) 企画事業委員会報告（資料 4 頁）

第 61 期学術講演会および各種併設行事（平成 24 年 5 月 25 日（金）～27 日（日）：岡山大学）では、オーガナイズドセッションを企画することとなった。テーマは、例年通り「岩石力学とその応用」となった。

長谷川幹事より、部門委員会企画で集会事業を開催するための手続きと様式について説明があった。なお、例年同様、部門委員会企画の集会事業は企画しないこととなった。

(3) 第 60 回学術講演会報告（資料 16 頁）

長谷川幹事より、第 60 回学術講演会では 5 編の講演、小林先生の特別講演について報告が行われた。

(4) 編集委員会報告（資料 17 頁）

西山委員（長谷川幹事代読）より、7 月 11 日に特集号原稿が締め切られ、投稿 12 件であることが報告された。また、新設を予定している論文奨励賞の審議状況、国内外トピックスへの投稿募集、書評への投稿募集について報告が行われた。

(5)岩の力学連合会報告（資料 27 頁）

笹尾幹事より、格大常任理事会、岩の力学連合会が一般社団法人となって最初の社員総会、臨時理事会の報告が行われた。

(6)岩の力学連合会選考委員会委員の推薦について（資料 40 頁）

平成 23 年度の岩の力学連合会賞選考委員会委員として、清木委員と長谷川幹事（寺田委員の交代）を推薦することとなった。

3. その他

第 203 回部門委員会は、10 月頃開催を予定する。

以上